

見つけたよ!

川遊びスポット

近年、川は人々の憩いの場や生き物のすみかとして注目されています。本市でも、自然環境に配慮した川づくりを進めています。今回は、市内で自然と触れ合える場所を紹介いたします。



郷東川の川遊びスポットにて

問▶土木課(☎71)2239)

◆川は自由に遊ぶところ

「川で遊ぶときに、事前にどんな知識が必要ですか」と学校の先生や保護者によく聞かれます。でも、私は「知識はいらない」と答えています。知らない魚が捕れたら、「やったー」って素直に喜べばいい。知らなければ知らないほど、驚きや感動も大きくなる。分からないことだらけなのが、自然遊びの面白さです。



なつまる 阿部夏丸さん

(小説家、矢作川水族館館長)
矢作川水族館での活動や川遊びのイベントを通して、子どもたちに川遊びの楽しさを伝えている。

また、子どもにはいろんなタイプがいます。とにかく魚を捕ろうとする子やカエルをじっと観察する子、すぐに泳いじやう子もいる。それぞれ好きに遊べばいい。そんな子どもたちを見ているだけで、大人も楽しいですよ。

◆大人も子どもと一緒に

最近では、子どもの頃に川で遊んだことがない大人が多いと思います。でも大丈夫。子どもと一緒に遊んで、驚きや感動を共有するだけでいいのです。

川遊びのイベントでは、魚を捕った保護者がまるで子どもみたいに大はしゃぎします。子どもは川で遊んで成長し、大人は川で遊んで子どもに返るんですよ。

◆新しい発見を

安城の魅力は空が広いこと。気付かなかったでしょ(笑)。毎日見ているから気付かないんだけど、よその人ならすぐに分かる。ましてや、川の中から見上げると、空はさらに広くなります。結局、新しい発見に必要なのは、視点を変えることなんです。実際に川に入ってみると、橋の上からでは気付かなかったことに気付くことができます。皆さんにも、川遊びで新しい発見をして欲しいですね。

川遊びができるスポット

郷東川



自然景観を考慮した河川改修により、従来のコンクリート張りから、生き物がすみやすく、水に親しみやすい場所に生まれ変わりました。

半場川



この川が流れるデンパークの北側では、魚捕りや水生生物の観察会、クリーン活動などが開催されます。(左ページ参照)

新田川



南部公民館の近くが川遊びスポット。川で見つけた生き物を公民館の図書室で調べてみるのもいいですね。

川を楽しむために

- 魚捕りや水遊びなど、川は楽しい場所ですが、急な増水などで、時として危険な場所になることがあります。次のことに注意して川へ出かけましょう。
- 子どもだけで川へ行かない
- 天気予報を確認し、天気の悪い日は川へ行かない
- 注意を呼びかける看板の付近で川遊びをしない
- 水かさが増えているときは川へ入らない
- 雨が降ってきたらすぐに川から離れる

雨水タンクの設置を補助

雨水をためることで水を防ぐ雨水タンク。ためた雨水は、庭木への水やりなど、効果的に利用できます。詳しくは、市公式ウェブサイトをご覧ください。ただ、土木課へ問い合わせください。

ガーデニングにオススメ

斎藤裕子さん(篠目町)



斎藤さんとお孫さん

タンクの取り付けは簡単で、雨どいの近くなら好きなのところに置くことができます。以前は水道栓が遠くて不便でしたが、設置後は水やりが楽になりました。孫もタンクを気に入って、庭木への水やりを楽しんでいます。



川で自然と触れ合いましょう

1315 / info@econetanio.org